

町内会事務所は
祝日を除く月曜日～金
曜日の 10 時から 16 時
まで開いています

町内会だより

10
月号

玉川学園町内会
町田市玉川学園 2-19-5
Tel/Fax : 042-725-0438
E-mail:t-chounaikai194@bz03.plala.or.jp
http://www.tamagawagakuen-chonaikai.net



慶祝・山田勝也前会長が東京都功労賞を受賞 !!

今春満期退任された山田勝也前会長が、10月1日、東京都庁で、長年に亘り地域でのコミュニティ活動に積極的に取り組まれた功績を讃えられ、東京都功労賞（東京都功労者表彰）を受賞されました。また、10月4日には、町田市庁舎にて、石阪市長から感謝の言葉を受けられました。

山田前会長の受賞は、平成20年4月から24年4月までの会長職を含む10年に亘る地域コミュニティ役員活動を通じ、山坂と緑に富む文教住宅地の、少子高齢化の進む玉川学園地域で、「地域は一つ」を合言葉に、地域の町内会自治会活動の連携、防災マニュアル作成の推進、資源ごみ収集の拡大、地域の健康ウオークと世帯交流の定着、コミュニティバスの運行推進、町田市で初めての地区社会福祉協議会の発足運営など、地域の特性をふまえた課題解決に率先して取り組んで来られたことが、東京都から認められたものです。

『敬老会』が開催されました！！

-高齢者部-

町内の高齢者同士が直接交流し、また世代間交流の場ともなる「敬老会」－
本年は9月17日（月）敬老の日に町田第五小学校体育館で開催。142名の参加を得て盛会の内に無事終了することができました。

町五小生徒代表によるお祝いの言葉のあと、高齢者クラブ西寿会の皆さんが一針一針縫いあげた手製の雑巾200枚が町五小へ贈られ、大きな拍手が……食事と懇談のあと、町五小プラスバンドクラブの力強い演奏、そしてハープ奏者火ノ川京子さんの奏でる「浜辺の歌」「ふるさと」などの調べが心に沁み入り、私たちを支え励ましてくれるものは何なのか、思いをはせる機会となりました。

この「敬老会」開催にあたり、毎年のことですが、ボーイスカウト町田第13団の皆さんや町五小の先生方を始め、大勢の皆様から多大なご支援ご協力を頂きましたことに、心より感謝申し上げます。有難うございました。



写真上・火の川さん親子によるハープとトランペットの演奏、写真下・敬老会にご出席の皆さん

今年の文化講演会は二部制で

-文化部-

9月8日（土）に、本年度文化講演会が、さくらんぼホールで開催されました。

第一部は、元クラウンレコードディレクター・牛尾眞造氏と町内会文化部長・峰岸伸樹さんとの公開トークショーの形式で「涙を抱いた渡り鳥」、「風雪流れ旅」、「命くれない」など6曲を聞きながら、ヒット曲誕生のエピソードを牛尾氏から語っていただきました。



写真・牛尾氏（右）と峰岸さん（左）のトークショー

第二部は、松香光夫さん（町内会副会長、小学部から大学まで玉川学園）の司会で、元学研カメラマン・今井孝雄氏、玉川学園7丁目に在住の岡本伸氏、そして勝川淑子氏の4人（全員玉川学園出身）による「なつかしの玉川学園」と題した公開座談会。勝川淑子氏ご持参のパネルを何枚もロビーに展示するとともに、学園から拝借した写真をスクリーンに写すなどして、話だけではなく映像でも1950年代を中心とした「古き良き時代」を回想しました。おかげさまで大変好評でしたが、9月初旬はまだ真夏の感じなので、次回はもう少し季節を検討しようと思います。



第二部・座談会の出演者
写真左・岡本伸氏と勝川淑子氏
写真右・左から今井孝雄氏、牛尾眞造氏、松香光夫さん



駐輪・駐車秩序正常化キャンペーンにご参加ありがとうございました

9月26日（水）・27日（木）の二日間にわたり、恒例の『秋の駐輪・駐車正常化キャンペーン』が行われました。まだ夏の暑さの残る中、地域の町内会、自治会、学校、商店会、熟年クラブなどから延べ430名の方々が、駅の北側と南側でなごやかな交流を楽しみながら参加されました。

資源回収の報告

-環境部-

9月の回収は92.6トでした
資源ゴミは当日朝の9時までに
出してください
問合せは町内会事務所または
大興資源 045-929-4813まで

広報部からのお知らせ

朝晩がようやく涼しくなってきました、これからが秋を楽しむ季節、町内会の行事も目白押しです。皆さんのふるってのご参加をお待ちしています。また、いよいよ町内会ホームページが新しくなりました、便利で役立つ地域の情報を発信していきます。随時更新ですから、定期的にご覧いただければ便利さに実感が……『町内会だより』とともにご覧ください。
ホームページのアドレスが新しくなりました。新アドレスは
<http://www.tamagawagakuen-chonaikai.net> です。（藤本）

10月定例幹事会(10/2)報告

-総務部-

下記の審議事項が承認されました
1. 幹事研修について
2. 第37回秋の駐輪・駐車秩序正常化キャンペーン
3. 秋の子ども祭りについて
4. クリスマス会について
5. 「小江戸 川越」バス旅行
6. 地形を生かした健康づくり

裏面にも各種の案内・お知らせがあります。

*一部ずつお取りください。

健康づくり講演会のお知らせ

坂の街・玉川学園でいつまでも元気に過ごすにはどうしたらよいか。「玉川学園の地形を生かした健康づくり」をテーマに、長年、多摩センター地区高層集合住宅での住み方について研究してこられた星 旦二・首都大学教授と、予防医学の見地から街歩きと健康づくりについて研究してこられた荒尾 孝・早稲田大学教授をお招きし、「坂の街を生かした住みこなしの術」について語っていただきます。健康づくりにご関心のある方はふるってご参加下さい。

日時 平成 24 年 11 月 18 日 (日) 13:30 ~ 16:00

場所 さくらんぼホール

申し込み不要、入場無料、先着 150 名様

講演の題目

13:45 講演 (1) 星 旦二氏「高層階ほど長生きー多摩センター地区での研究成果ー」

14:30 講演 (2) 荒尾 孝氏「坂を生かした健康づくりー予防医学の観点からー」

町田第五小学校フラッグアート制作

ー青少年部ー

今年は 4 年生 3 クラス 99 名が図工の先生、玉川大学芸術学部の美術指導で制作します。皆様のご参加・ご参観をお待ちします。

日時： 10 月 15 日 (月) 8:45~10:20 3 組
10 月 16 日 (火) 13:35~15:10 1 組
10 月 17 日 (水) 10:40~12:15 2 組

場所： 町田第五小学校 図工室

連絡先： 042-725-8178 (執行副校長)

090-6562-2625 (押村さん)

090-3006-3788 (大山さん)

なお、展示は 11 月 1 日~15 日 駅前商店街に予定しています。

(フラッグアートは平成 24 年度町田市「つながりひろがる地域支援事業」です)



『資源ごみカレンダー』の配布

ー環境部ー

10 月から来年 9 月の『資源ごみカレンダー』を 9 月下旬から、町内会員、非町内会員を問わず、地域の皆さんに配布いたしました。

万一、まだ受け取っておられない方は町内会事務所にご連絡いただくようお願いいたします。

なお、部数が不足しております、重複して受け取られた方は大変申し訳ありませんが町内会事務所にご返却いただけたらと思います。

「クリスマスの集い」の開催

今年のクリスマス会は 12 月 15 日 (土) に、さくらんぼホールにて開催されます。

詳細は、次号でお知らせします。

平成 24 年総合防災訓練について

ー防犯防災部ー

玉川学園地区総合防災訓練は、8/25 日の合同総合防災訓練 (玉川大学) に続いて、9/9 日に南大谷会場 (南大谷小学校 第 8 地区参加) でも行われ、100 名の方が参加されて、消火器やバケツリレーによる消火訓練、三角巾・包帯や AED 等の救命・救助訓練、地元消防団の放水実演などの訓練が実施されました。なお、9/23 日に予定されていた成瀬台会場 (成瀬台小学校 第 6 地区参加) の訓練は、当日の天候不順のため中止となりました。

<災害時の安否確認は、近隣同士の声かけから>

町田市では、強い地震や大雨などによる災害時に、安否確認や避難の支援をする「要援護者名簿」が作成されており、現在約 8,300 人が登録されています。この対象となるのは、身体障害者手帳 1 級の方、要介護度 3 以上の方などとなり、これらの方は民生児童委員を通して安否確認が行われることになっています。

しかし、お一人暮らしの方は、「生活上自立できている」と見なされ、「要援護」の対象にはなりません。ですから大きな災害が発生した時には、近隣の方がまず安否確認の声かけをする。そしてサポートが必要な時には次の行動につながる支援体制が急がれます。とくに、平日の日中に強い地震が起きた時など、近隣による「支え合い」が欠かせません。

自助、共助、公助 — 大きな災害時、警察や消防が発生直後に個々の地域に出動する「公助」は不可能に近く、町内会組織 (自主防災隊)、地元消防団、近隣の支え合いによる「共助」が一番の頼りとなります。

<平時、さりげない見守りで支え合いを>

お一人暮らしの方に限らず、日頃「そっとしておいて欲しい」「周りとの余り関わりたくない」とおっしゃる方もおられます。個々のプライバシーは大切にしなければなりませんし、余り踏み込んで立ち入ることは慎まなければなりません。ただ、お一人暮らし、高齢お二人だけの家など、何かがあった時、いざまさかの時、いち早く周囲が察知することが大事です。そのため、新聞 (郵便物) がポストに沢山たまっただまになっている、洗濯物がずっと出しっ放しになっている、最近姿をみかけないなど、「異兆」が無いか気にとめる「さりげない見守り」もまた、必要です。

町田市と第三高齢者支援センターでは、ご近所の高齢者をさりげなく見守る「あんしん連絡員」を募集しています。何かあったら高齢者支援センターへ連絡する「つなぎ役」ですが、町田市に登録している地域活動の協力者として欠かせない存在です。第六地区でも、「ふれあい安心ネットワーク」の取り組みを進める中、これまでに 5 人の方々が名乗りを挙げて下さり、新たに登録を済ませました。

平成 24 年 8 月

(第六地区長 斎藤 記)